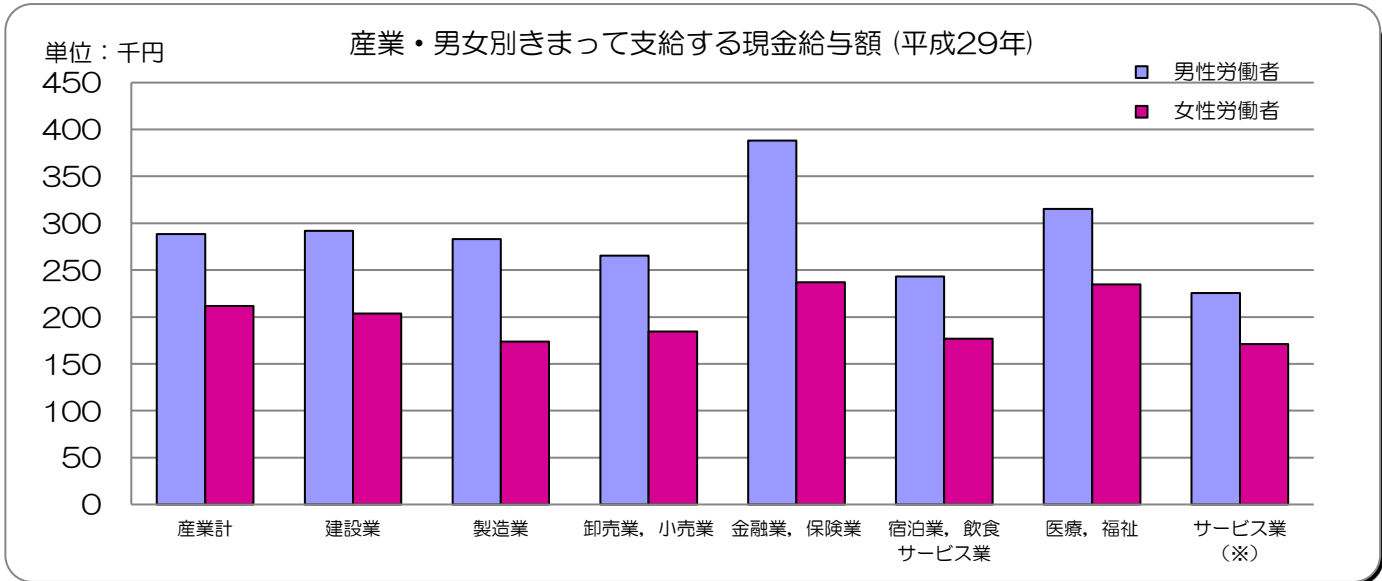


宮 崎 県 の 賃 金 概 要

1 産業・男女別きまって支給する現金給与額

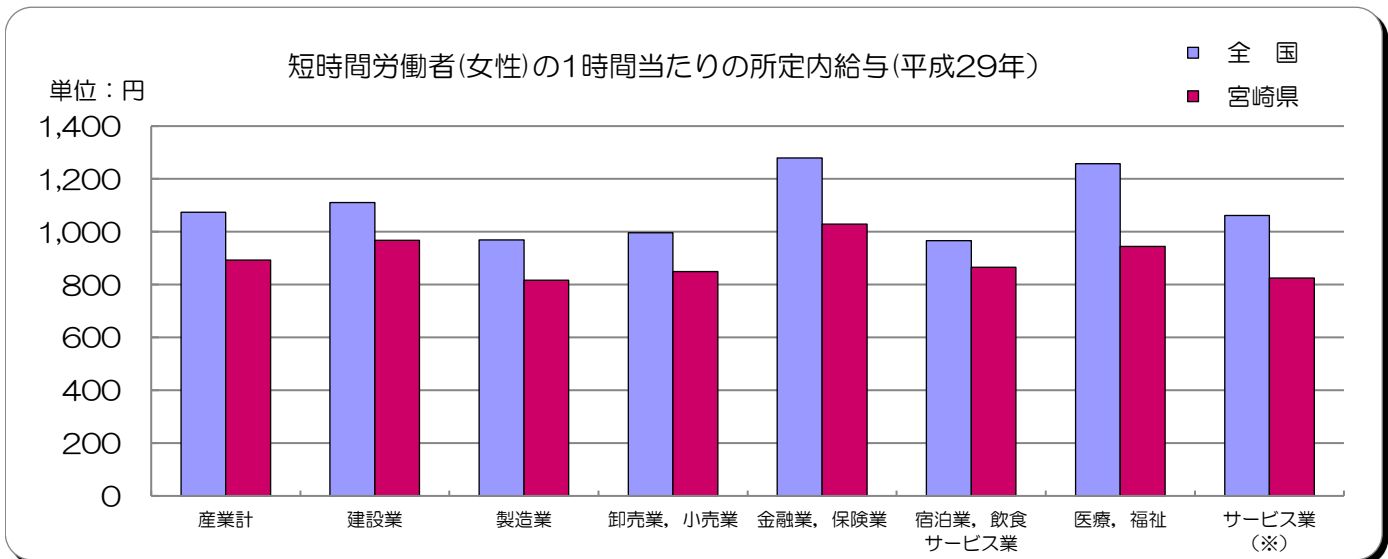
きまって支給する現金給与額（産業計）の男性労働者（100%）に対する女性労働者の産業別現金給与額比率は、下図のとおりであるが、その割合が特に低いのは金融業、保険業の61.1%、次いで製造業の61.3%である。（第1表参照）



	産業計	建設業	製造業	卸売業、小売業	金融業、保険業	宿泊業、飲食サービス業	医療、福祉	サービス業（※）
■ 男性労働者	288.6	291.8	283.2	265.3	388.0	243.0	315.1	225.4
■ 女性労働者	211.7	203.8	173.6	184.7	237.1	177.0	234.9	171.1
女/男 (比率)	73.4%	69.8%	61.3%	69.6%	61.1%	72.8%	74.5%	75.9%

2 短時間労働者（女性）の所定内給与額

短時間労働者（女性）の1時間当たりの所定内給与額（時間額）を全国平均（100%）と宮崎県で比較してみると、下図のとおり産業計で83.1%である。業種別では、医療、福祉の75.0%、サービス業(ほかに分類されないもの)の77.7%が特に低くなっている。（第3表、第4表参照）



	産業計	建設業	製造業	卸売業、小売業	金融業、保険業	宿泊業、飲食サービス業	医療、福祉	サービス業（※）
■ 全 国	1,074	1,110	969	996	1,280	966	1,258	1,062
■ 宮崎県	893	968	817	849	1,029	866	944	825
宮崎/全国 (比率)	83.1%	87.2%	84.3%	85.2%	80.4%	89.6%	75.0%	77.7%

(注) サービス業（※）は、正式には「サービス業（他に分類されないもの）」である。

3 産業別現金給与額の推移

平成27年の現金給与額を100とした場合、平成29年の指数は、下表のとおり産業計で99.6となっている。（第6表参照）

産業別現金給与額比率（平成27年＝100）

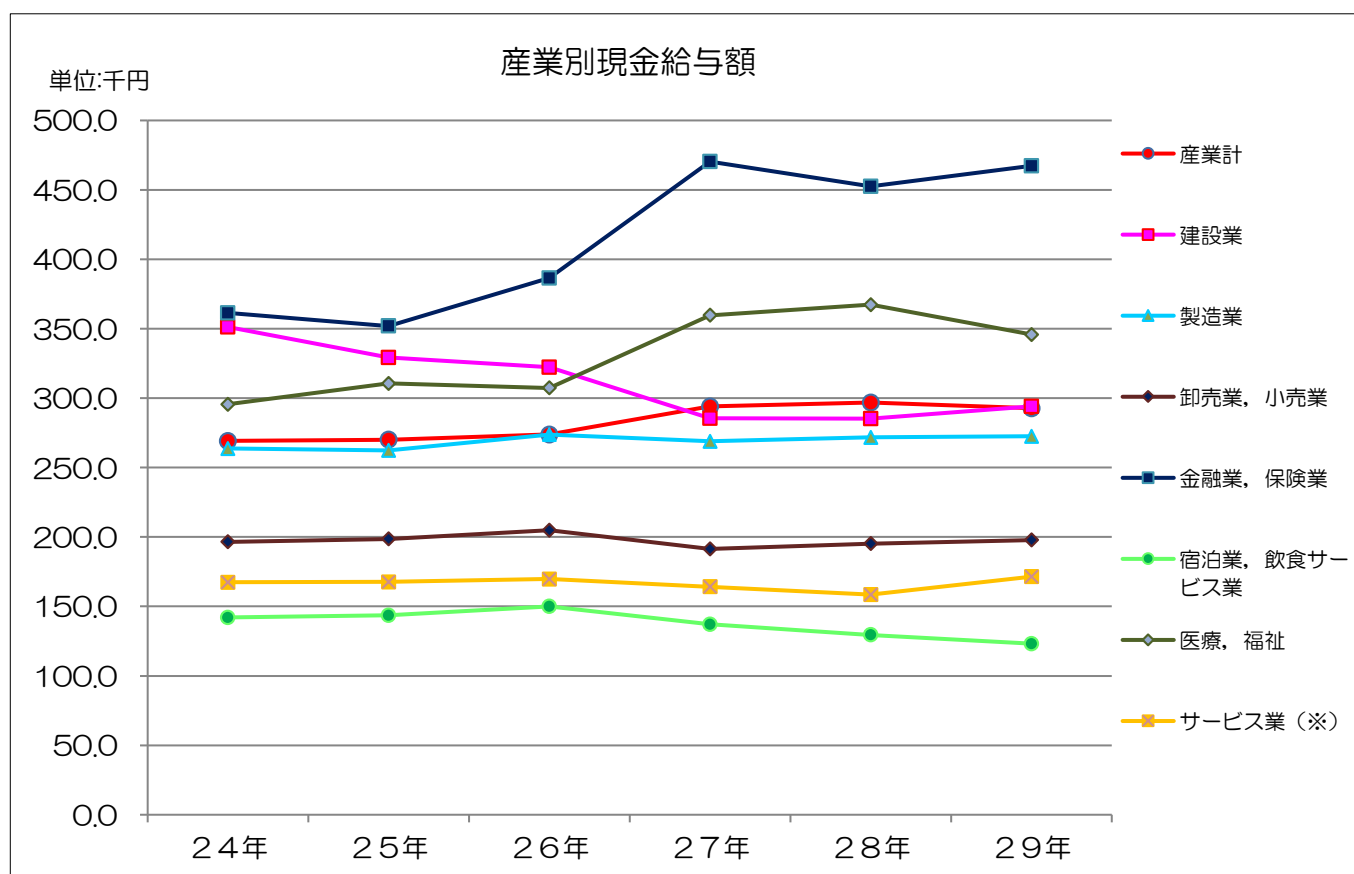
	産業計	建設業	製造業	卸売業, 小売業	金融業, 保険業	宿泊業, 飲食 サービス業	医療, 福祉	サービス業 (※)
24年	91.6	123.0	98.1	102.7	76.8	103.5	82.2	102.0
25年	91.9	115.3	97.5	103.8	74.8	104.7	86.4	102.1
26年	93.1	112.9	101.8	107.0	82.2	109.4	85.5	103.4
27年	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
28年	100.9	99.9	101.0	102.0	96.2	94.4	102.1	96.6
29年	99.6	103.0	101.3	103.3	99.4	89.8	96.1	104.4

産業別現金給与額の推移（事業所規模30人以上）

単位：千円

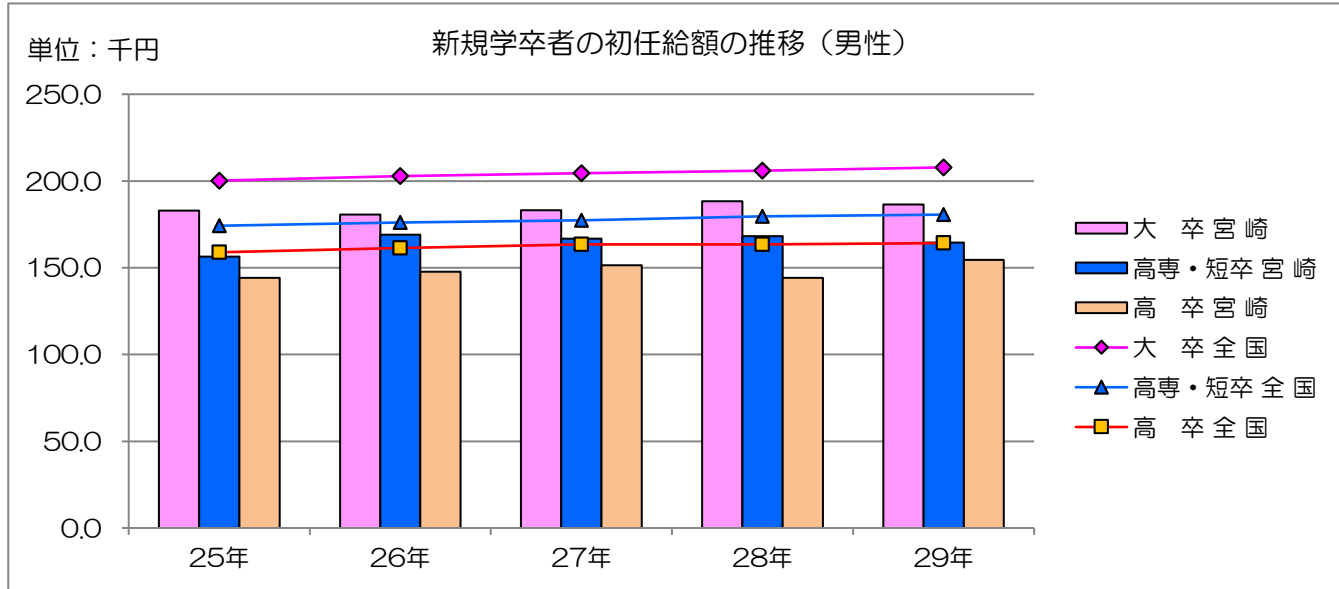
	産業計	建設業	製造業	卸売業, 小売業	金融業, 保険業	宿泊業, 飲食 サービス業	医療, 福祉	サービス業 (※)
24年	269.3	351.2	263.8	196.6	361.3	142.0	295.6	167.4
25年	270.1	329.2	262.4	198.7	351.9	143.6	310.7	167.6
26年	273.9	322.3	273.8	204.9	386.4	150.0	307.4	169.8
27年	294.1	285.4	269.0	191.4	470.4	137.1	359.7	164.1
28年	296.9	285.2	271.8	195.3	452.5	129.5	367.4	158.5
29年	292.8	294.0	272.5	197.8	467.3	123.2	345.8	171.4

（注1）サービス業（※）は、正式には「サービス業（他に分類されないもの）」である。



4 新規学卒者の初任給額

平成29年の宮崎県は、前年に比べ、男性では、「大卒」が額で1,900円,率で1.0%減、「高専・短大卒」が額で3,800円,率で2.3%減であったのに対し、「高卒」では、額で10,500円,率で7.3%の増となった。（第8表参照）

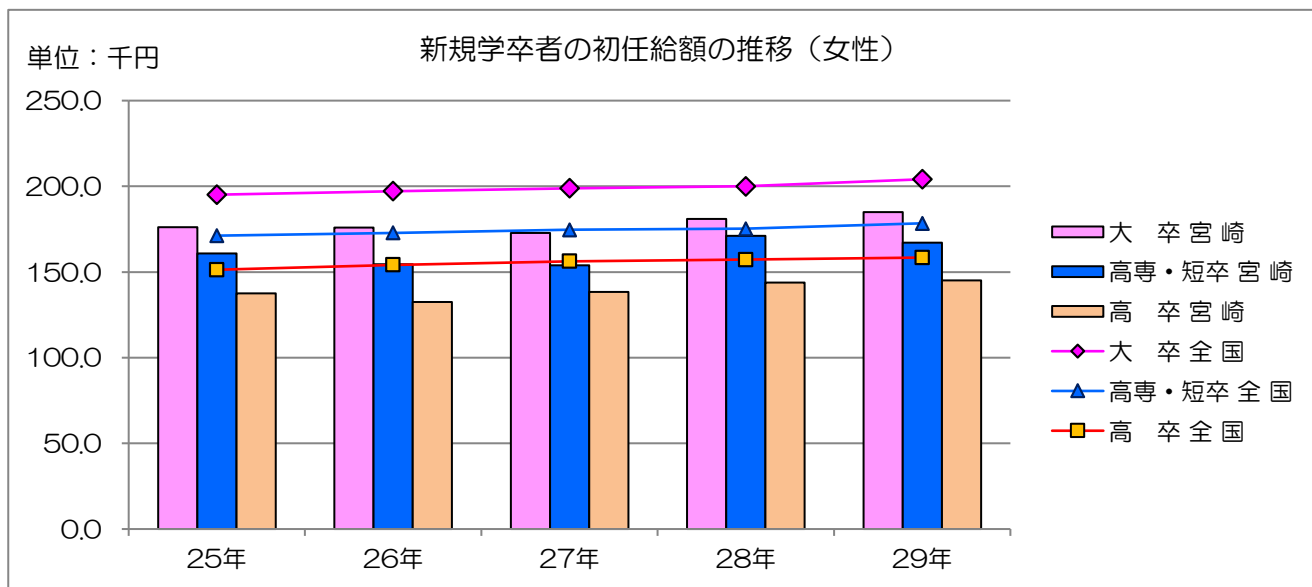


新規学卒者の初任給 男性 産業計 単位：千円

		25年	26年	27年	28年	29年
大卒	全国	200.2	202.9	204.5	205.9	207.8
	宮崎	183.0	180.7	183.1	188.4	186.5
高専・短大卒	全国	174.2	176.1	177.3	179.7	180.6
	宮崎	156.4	169.0	166.8	168.2	164.4
高卒	全国	158.9	161.3	163.4	163.5	164.2
	宮崎	144.2	147.7	151.5	144.1	154.6

女性では、「大卒」が額で4,000円,率で2.2%増、「高卒」が額で1,100円,率で0.8%増であったのに対し、「高専・短大卒」では、額で4,100円,率で2.4%の減であった。

（第8表参照）

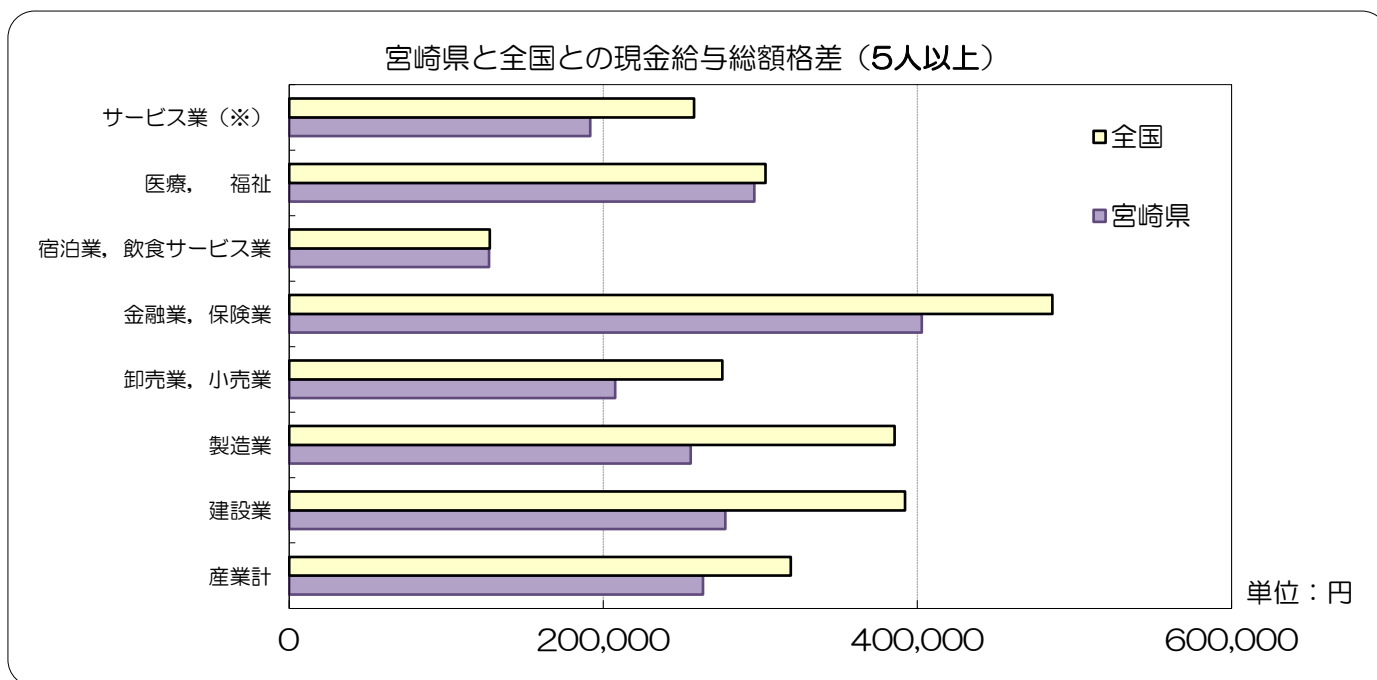


新規学卒者の初任給 女性 産業計 単位：千円

		25年	26年	27年	28年	29年
大卒	全国	195.1	197.2	198.8	200.0	204.1
	宮崎	176.1	175.9	172.8	181.0	185.0
高専・短大卒	全国	171.2	172.8	174.6	175.2	178.4
	宮崎	160.9	154.5	153.9	171.2	167.1
高卒	全国	151.3	154.2	156.2	157.2	158.4
	宮崎	137.6	132.5	138.3	143.9	145.0

6 宮崎県と全国の賃金比較

宮崎県と全国(100%)との賃金比率は、事業所規模5人以上の産業計では82.5%となっている。(第12表参照)

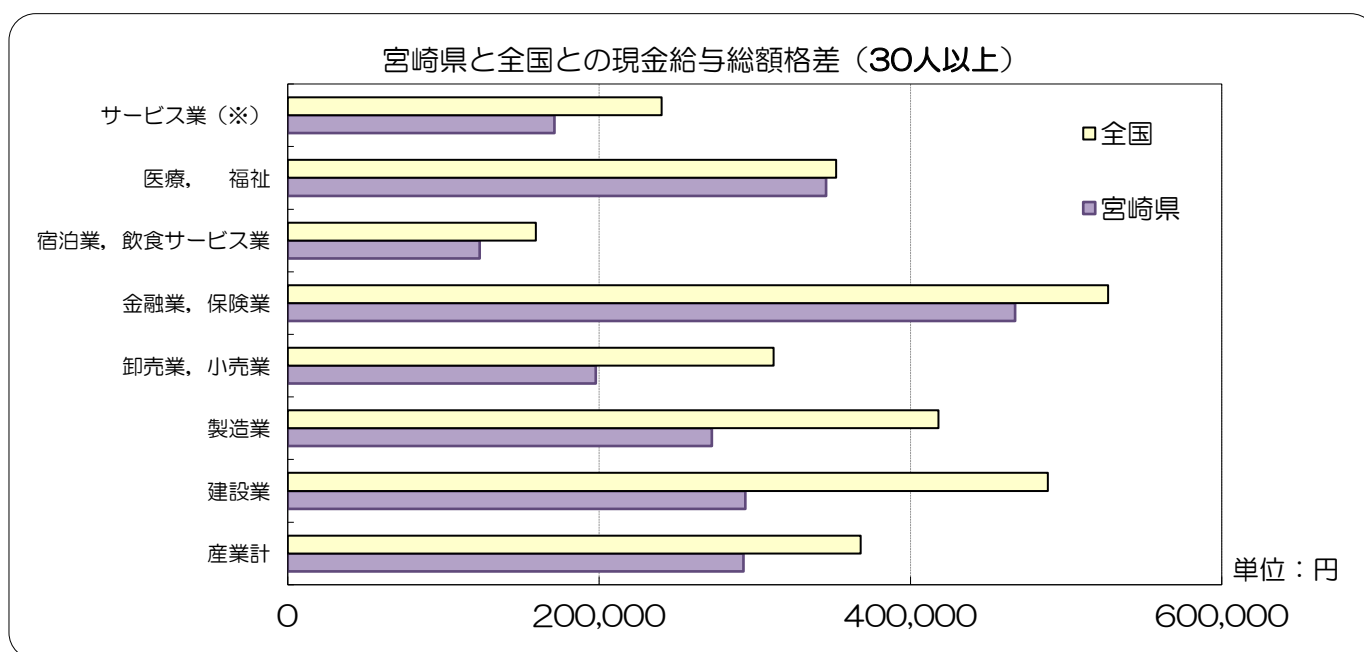


宮崎県と全国の賃金比較 (事業所規模5人以上)

単位:円

	産業計	建設業	製造業	卸売業、 小売業	金融業、 保険業	宿泊業、飲食 サービス業	医療、 福祉	サービス業 (※)
宮崎県	263,458	277,587	255,644	207,572	402,741	127,249	296,159	191,703
全国	319,442	392,008	385,470	275,825	486,011	127,644	303,341	257,661
格差	82.5%	70.8%	66.3%	75.3%	82.9%	99.7%	97.6%	74.4%

また、事業所規模30人以上は、下図のとおり産業計で79.6%となっている。(第12表参照)



宮崎県と全国の賃金比較 (事業所規模30人以上)

単位:円

	産業計	建設業	製造業	卸売業、 小売業	金融業、 保険業	宿泊業、飲食 サービス業	医療、 福祉	サービス業 (※)
宮崎県	292,815	293,967	272,535	197,824	467,334	123,209	345,823	171,445
全国	367,951	488,342	418,022	312,042	527,117	159,403	352,217	240,251
格差	79.6%	60.2%	65.2%	63.4%	88.7%	77.3%	98.2%	71.4%

(注) サービス業(※)は、正式には、「サービス業(他に分類されないもの)」である。